

2/16 (日) 岩城三千本桜をPR ふるさとCM大賞えひめ

松山市総合コミュニティセンターにおいて、愛媛朝日テレビ(eat)主催の「ふるさとCM大賞えひめ'20」の審査会が行われました。

今年は、県内20市町から25作品の応募があり、上島町からは、“積善の桜をまもり隊”が制作した「桜の島」を出品しました。今回は惜しくも入賞を逃しましたが、4月から愛媛朝日テレビにおいてこのCMが年間5回放送されることになっています。



3/5 (木) きれいな花を咲かせてね 岩城保育所卒園記念植樹会

岩城積善山・桜公園において、岩城保育所すみれ組の園児たち15名による、「卒園記念植樹会」が実施されました。園児たちは交代しながらスコップで土を掘り、枝垂桜の苗木4本を植えると、「きれいな花を咲かせてね」と、肥料や水をあげました。

(関連記事:表紙)



3/6 (金) ふるさとの山に桜植樹 岩城寿会・老友会の桜植樹会

岩城積善山において、岩城寿会と老友会、一般ボランティアの計13名による、恒例の桜の植樹会が実施されました。天気に恵まれ、八重桜20本、陽春10本を西駐車場付近に植樹しました。長い期間桜を楽しんでいただけるよう、さまざまな品種を補助事業などを活用して植えています。ぜひ、お花見に訪れてみてください。



3/6 7 (日) ビオラを植栽しました 上島町花の島構想

3月6日(金)に観光センターなど4箇所、また翌7日(土)には西部緑地帯に岩城地区のイメージ草花であるビオラの植栽を行いました。

各種団体や地元ボランティアの方々にご協力いただき、岩城島の玄関口である岩城港務所周辺などがきれいに整備され



岩城観光センター (港務所)



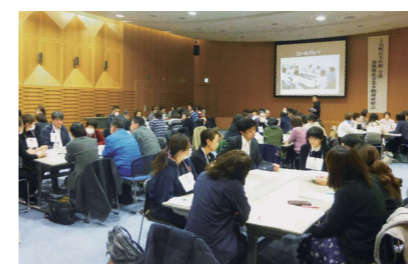
西部地区ロータリー

ました。町民の方だけでなく町外からお越しになる多くのお客様にもお楽しみいただける春の準備が整いました。

2/9 (日) 「チームかみじま~私たちが支えます~」 上島町在宅医療介護連携推進事業

せとうち交流館において、令和元年度多職種連携研修会が開催され、町内及び尾道市内の医療・介護に関わる専門職等、総勢67名の参加がありました。

今回は「多職種連携」をテーマに患者や利用者を中心とした職種間のコミュニケーションの大切さや、多職種連携に必要な基本的



能力等について学びを深めました。また多職種が顔を合わせる貴重な機会とな

り、顔の見える関係やネットワークをより一層強固なものとする事ができ、非常に有意義な研修会となりました。高齢化により、今後ますます医療と介護のニーズが高まる中で、それらを支える医療と介護専門職の力は必要不可欠です。今後も連携強化やスキル向上に努め、住民の皆さんが住み慣れた地域で安心して自分らしい生活を人生の最期まで続けられるようチーム一丸となって取り組んでいきます。



2/15 (土) 世代を超えて交流 チャリティ岩城三世交流会

岩城総合支所において、文化協会岩城支部舞踊部と邦楽部による協同主催、くるしま会、老友会、寿会の協賛による「チャリティ岩城三世交流会」が開催されました。

今年も素晴らしい舞踊や邦楽とともに、保育園児や小学生の元気な踊り、中学生の歌声で会場がひとつになりました。また、今年も岩城診療所 福井康太郎先生による有



意義な講演もあり、素晴らしい交流会となりました。

なお来場者からご協力いただきました募金41,171円は、岩城中学校の活動費の一部として全額寄付させていただきました。来場者の皆さま、ご協力ありがとうございました。



2/16 (日) 熱戦に次ぐ熱戦！ 岩城レクリエーションバレーボール大会

岩城地区で恒例の第15回岩城レクリエーションバレーボール大会が、岩城開発総合センターであり、8チーム65人が熱戦を繰り広げました。

4チームによるチェン戦後、勝ち上がった4チームによるトーナメント戦で優勝を目指しました。今年は、1チームが増え、外は寒い雨天ながら、会場内は熱戦で楽しい

1日となりました。決勝トーナメントの結果は優勝「1091」、準優勝「ツーセブン」、3位「マドンナ」「フレンズ」となり、昨年とまったく同じ結果となりました。来年こそは、4チームの牙城を崩すチームが現れるのを期待します。



優勝した「1091」チーム